

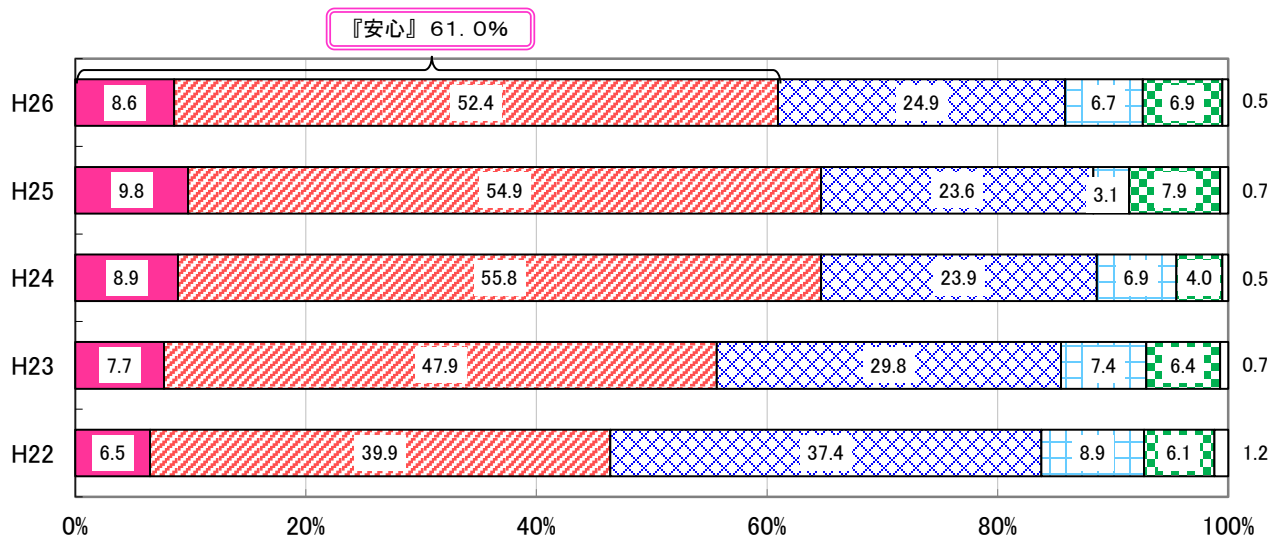
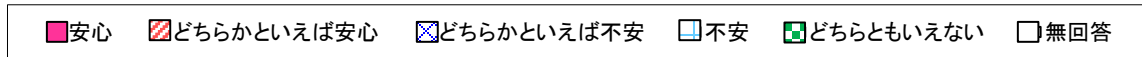
平成26年度 市政アンケート調査 第2回結果報告(速報版) (抜粋)

1. 調査の概要

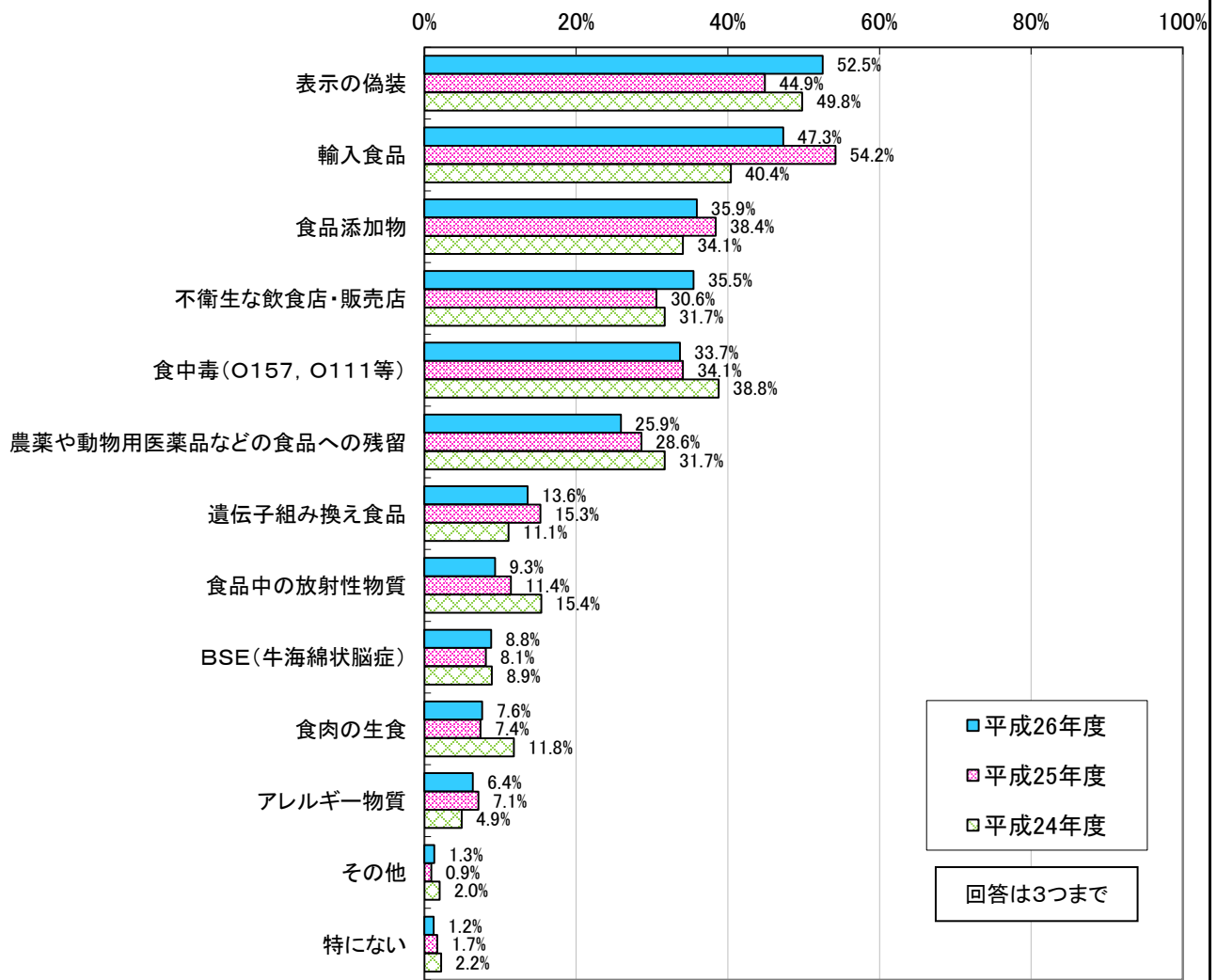
- (1) 目的
- ①本市の施策や事業に関するアンケートを実施し、施策推進のための参考とする。
 - ②アンケート調査を通じ、市民の市政への関心や理解を深める。
- (2) 調査対象者 福岡市内に居住する満20歳以上の男女
- (3) 調査対象者数 約600人
- (4) 選考方法 住民基本台帳から無作為に抽出した市民の中から承諾を得て依頼
- (5) 任期 平成26年4月16日から平成27年3月31日まで
- (6) 調査方法 郵送, または電子メール
- (7) 調査主体 福岡市 市長室 広聴課

①『食』の安全・安心について(N=594)

《日頃「食」に対して感じる事》

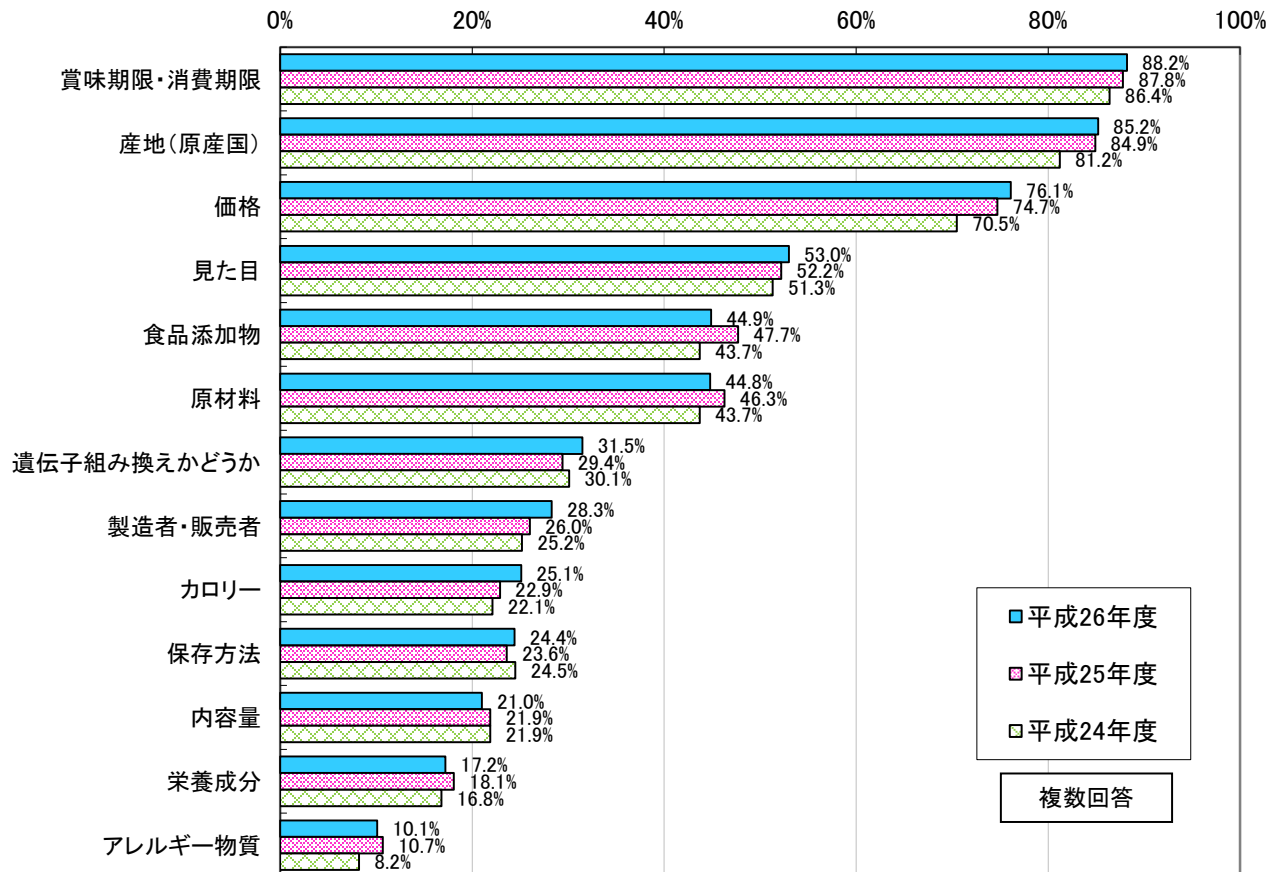


《「食」の安全性について特に不安を感じている事》

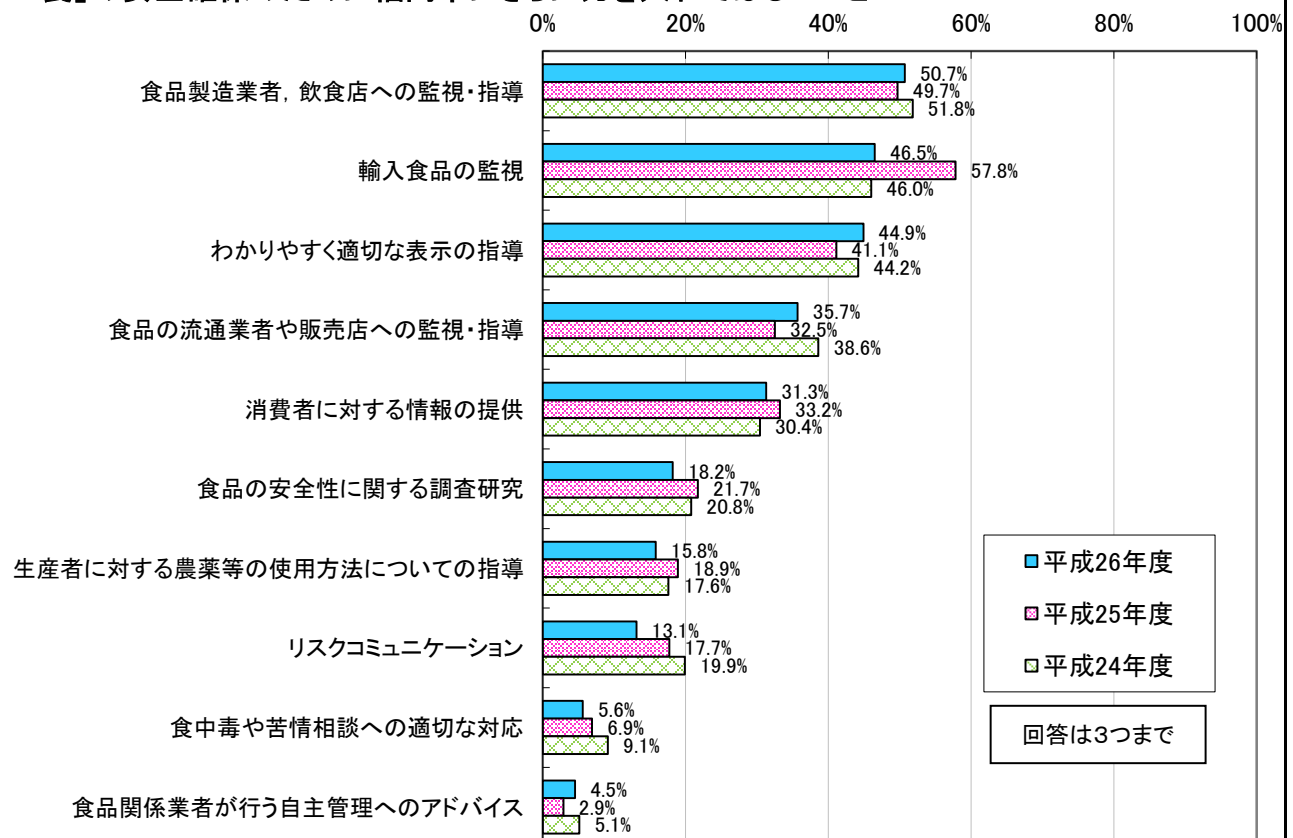


「食」に対し、『安心』(=「安心」+「どちらかといえば安心」)と感じる方の割合は61.0%で、昨年度(64.7%)と比べ3.7ポイント減少しましたが、平成24年度以降は6割を超えています。特に不安を感じていることを項目別にみると、「表示の偽装」の割合が最も高くなっています。

《食品を購入する際に気をつけていること》



《「食」の安全確保のために福岡市にさらに力を入れてほしいこと》



福岡市に対してさらに力を入れてほしいことは、「食品製造業者, 飲食店への監視・指導」が50.7%と最も高く, 次いで「輸入食品の監視」(46.5%), 「わかりやすく適切な表示の指導」(44.9%)となっています。